

2006 年 12 月 5 日

株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 阪口 克彦
(証券コード番号:2321)**ソフトフロントのSIPミドルウェアが、パナソニックの
無線LANモジュール搭載IPテレビ電話対応の携帯端末試作機に使用**

株式会社ソフトフロント(東京本社:東京都港区、代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:櫛木 好明氏 以下、パナソニックモバイル)が既に発表(11月30日)した無線LANモジュールを搭載したIPテレビ電話対応携帯端末試作機(注1)に、ソフトフロントのSIP(*1)ミドルウェアが使用されたことを発表いたします。

ソフトフロントのSIPミドルウェアは、固定電話と携帯電話の融合環境として注目されるFMC(Fixed Mobile Convergence)や次世代携帯電話プラットフォームであるIMS(IP Multimedia Subsystem)に対して取組みを進めており、これまで培ったノウハウや国内外での多くの接続試験への参加などにより、高い相互接続性に定評をいただいております。

今後もソフトフロントはSIPミドルウェア技術を核に、次世代通信機器市場を中心に、革新的で真に顧客ニーズに合致した製品、ソリューション開発への技術提供を行ってまいります。

(注1)

パナソニックモバイルの無線LANモジュール搭載IPテレビ電話対応携帯端末試作機は、12月4日～8日に香港で開催されている「ITU TELECOM WORLD 2006」(*2)の同社ブースにて展示されております。

■用語説明

(*1) SIP (Session Initiation Protocol)

IP電話、ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル(RFC3261)。Webの技術として有名なHTTPと同様にテキストベースであり、テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載が注目されている。

(*2) ITU TELECOM WORLD 2006

国際連合の下部組織であるITU(国際電気通信連合)主催で開催される最大規模の情報通信展示会。同分野における企業のトップや官民の専門家が一堂に会することから通信業界のオリンピックと称されている。本年度は、40カ国、650社が出展。

記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

【プロフィール】**■ 株式会社ソフトフロント**

1997 年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。「技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現すること」を企業理念として、事業を展開しています。また、業界標準プロトコルになりつつあるSIPに早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきたSIPとVoIPに関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社技術の普及を図る「SIPパートナープログラム」事業に注力しています。さらに現在は、各種CPU / OSベンダーとの連携により、SIP開発環境の拡充を図っております。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

【リリースに関するお問合せ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当 中村

電話: 03-3568-7007 FAX: 03-3568-7008

E-mail: press@softfront.co.jp

【本製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

SPP 事業本部 営業グループ

電話: 03-3568-7009 FAX: 03-3568-7008

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>